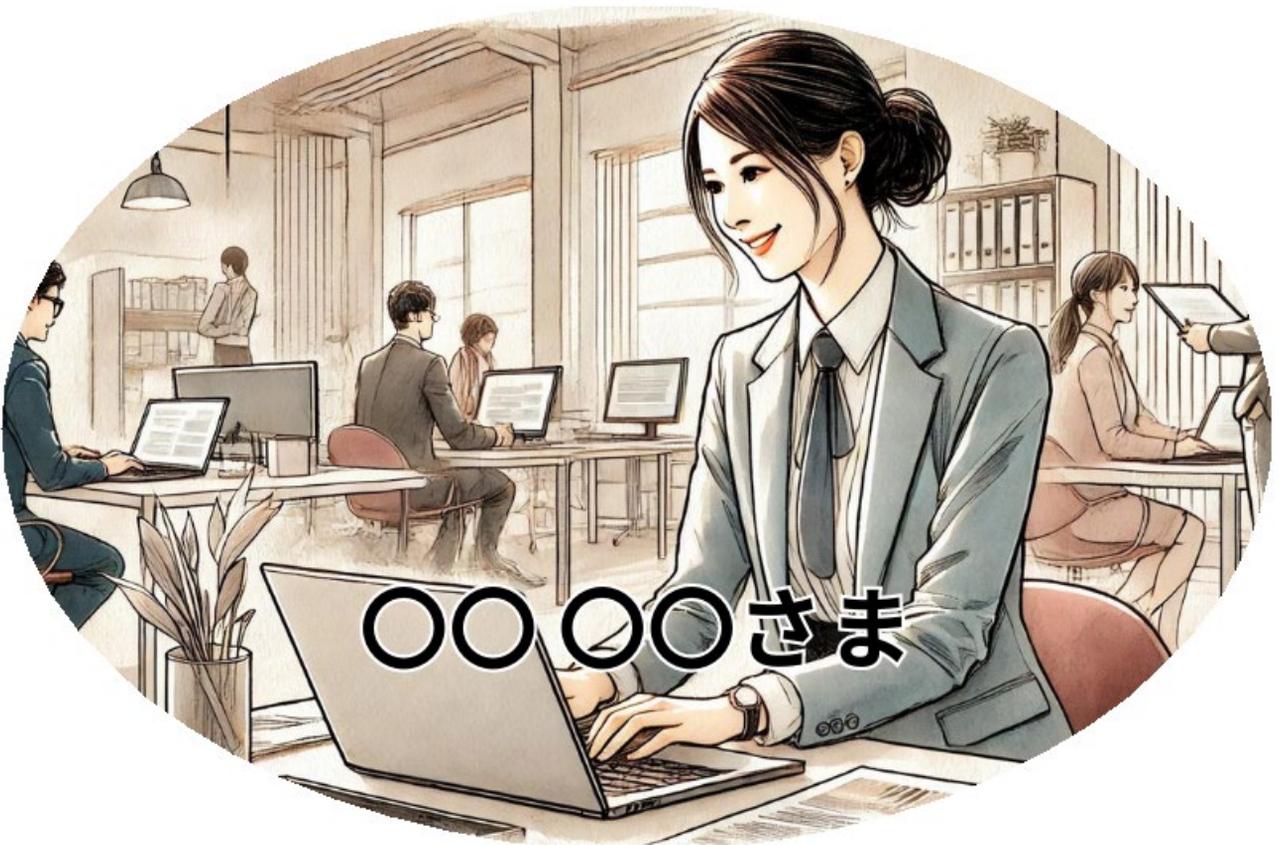


Unlock your inner Strengths by understanding yourself

～ 自己理解を深め、自分の内なる“強み”に気づきましょう ～



資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®の資質は、以下の4つのグループに分類されています。

それぞれのグループは、その資質が何を大切にしているか、何を必要としているか、何を優先しがちなのかを表しています。

分類自体は絶対的なものではありませんが、グループの偏りを見ていくことで、その人のおおよそのあり方が見えてきます。

※各グループの優劣や、偏りの有無での良し悪しは一切ありません。

| | |
|---|---|
| <p>実行力</p> <p>達成欲 アレンジ 信念 公平性 慎重さ 規律性 目標志向 責任感 回復志向</p> | <p>影響力</p> <p>活発性 指令性 競争性 コミュニケーション 最上志向 自己確信 自我 社交性</p> |
| <p>CliftonStrengths®</p> | |
| <p>人間関係構築力</p> <p>適応性 運命思考 成長促進 共感性 調和性 包含 個別化 ポジティブ 親密性</p> | <p>戦略的思考力</p> <p>分析思考 原点思考 未来志向 着想 収集心 内省 学習欲 戦略性</p> |
| <p>資質の4つのグループ</p> | <p>〇〇〇〇さんのTOP10の資質</p> |
| <p>実行力の資質</p> <p>物事を実行し成果を出す</p> | <p>アレンジ</p> |
| <p>影響力の資質</p> <p>人に影響を与え動かす</p> | <p>最上志向 コミュニケーション</p> |
| <p>人間関係構築力の資質</p> <p>人との関係性を大事にする</p> | <p>ポジティブ、個別化 運命思考</p> |
| <p>戦略的思考力の資質</p> <p>思考する、頭脳活動</p> | <p>着想、学習欲 収集心、戦略性</p> |

資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®資質分類

| | | | | |
|------------|-------------------|-----------|----|-----------|
| 実行力の資質 | Achiever | 達成欲 | 1 | 最上志向 |
| | Arranger | アレンジ | 2 | ポジティブ |
| | Belief | 信念 | 3 | 着想 |
| | Consistency | 公平性 | 4 | 学習欲 |
| | Deliberative | 慎重さ | 5 | 個別化 |
| | Discipline | 規律性 | 6 | 収集心 |
| | Focus | 目標志向 | 7 | コミュニケーション |
| | Responsibility | 責任感 | 8 | 運命思考 |
| | Restorative | 回復志向 | 9 | アレンジ |
| 影響力の資質 | Activator | 活発性 | 10 | 戦略性 |
| | Command | 指令性 | 11 | 未来志向 |
| | Communication | コミュニケーション | 12 | 自己確信 |
| | Competition | 競争性 | 13 | 活発性 |
| | Maximizer | 最上志向 | 14 | 親密性 |
| | Self-assurance | 自己確信 | 15 | 内省 |
| | Significance | 自我 | 16 | 適応性 |
| | Woo | 社交性 | 17 | 達成欲 |
| 人間関係構築力の資質 | Adaptability | 適応性 | 18 | 自我 |
| | Connectedness | 運命思考 | 19 | 信念 |
| | Developer | 成長促進 | 20 | 責任感 |
| | Empathy | 共感性 | 21 | 社交性 |
| | Harmony | 調和性 | 22 | 原点思考 |
| | Includer | 包含 | 23 | 指令性 |
| | Individualization | 個別化 | 24 | 成長促進 |
| | Positivity | ポジティブ | 25 | 目標志向 |
| | Relator | 親密性 | 26 | 共感性 |
| 戦略的思考力の資質 | Analytical | 分析思考 | 27 | 回復志向 |
| | Context | 原点思考 | 28 | 包含 |
| | Futuristic | 未来志向 | 29 | 分析思考 |
| | Ideation | 着想 | 30 | 規律性 |
| | Input | 収集心 | 31 | 調和性 |
| | Intellection | 内省 | 32 | 競争性 |
| | Learner | 学習欲 | 33 | 慎重さ |
| | Strategic | 戦略性 | 34 | 公平性 |

各資質の特徴

ストレングスファインダー®の各資質は、それぞれに特徴的な傾向性を持っています。ここでは、TOP10の各資質の持つ特徴をおおまかに説明していきます。

| 順位 | 資質 | 特徴 | □ OK /得意/アップ ⇄ ■ NG /苦手/ダウン |
|----|-----------|--|---|
| 1 | 最上志向 | 今の自分に満足せず常により良くより良くと上を目指す。質にこだわり、期限ギリギリまでブラッシュアップしようとする。弱みに目を向けるより強みに目を向ける。 | <input type="checkbox"/> 特定分野でのプロフェッショナルを目指す <input type="checkbox"/> 強みを指摘し伸ばす <input checked="" type="checkbox"/> 二度手間や無駄なこと <input checked="" type="checkbox"/> 自分の嫌いなことをやらされる |
| 2 | ポジティブ | 前向きで楽天的である。どうせ何かをやるなら「楽しくやりたい」と思う。不平、不満、愚痴ばかり口にするネガティブな人が嫌い。落ち込むことがあっても一晩寝ると直る。 | <input type="checkbox"/> 前向きな場の雰囲気 <input type="checkbox"/> 周りの人の良いところを見て褒める <input checked="" type="checkbox"/> 後ろ向きの「反省」を強要される <input checked="" type="checkbox"/> ネガティブで後ろ向きな発言 |
| 3 | 着想 | 普通のものより変わったものの方が好き。人が思いつかないアイデアを思いつく。ブレンストーミングが得意。人と違うユニークさを大切にしている。 | <input type="checkbox"/> 自分を刺激する情報、場所、人、モノに触れる <input type="checkbox"/> ブレンストーミング <input checked="" type="checkbox"/> 自分のアイデアを頭から否定される <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される |
| 4 | 学習欲 | 学ぶことが好き。新しいことを学んで、それまで知らなかったことが知っている状態になっていくことを好む。初めて経験することも、それを学びの機会と捉えチャレンジする。 | <input type="checkbox"/> 新しい学び <input type="checkbox"/> 新たな仕事へのチャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> 毎日同じことの繰り返しで学びがない <input checked="" type="checkbox"/> 知ったかぶりをする人 |
| 5 | 個別化 | 人は、一人ひとり違うのがあたり前だと思っている。人それぞれの違いや特徴を見抜くことが得意。一人ひとりに合わせて異なる対応をするのはあたり前で、抵抗感がない。 | <input type="checkbox"/> 一人ひとりの違い、特徴を掴む <input type="checkbox"/> 個々人にあったやり方が尊重されている <input checked="" type="checkbox"/> 例外が一切許されない状況 <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される |
| 6 | 収集心 | 幅広く情報を集めるのが好き。知らない、わからないことがあるとすぐにネット検索して調べる。集めたモノや情報を捨てるのが苦手。 | <input type="checkbox"/> 常に新しい情報に触れる <input type="checkbox"/> 自分の持っている情報をシェアして役立ててもらう <input checked="" type="checkbox"/> 自分の必要とする情報が足りない <input checked="" type="checkbox"/> 情報を整理する |
| 7 | コミュニケーション | 自分の考えを言葉で表現し、効果的に相手に伝えることが得意である。「話しがうまい」「プレゼンが上手」と言われる。適切な言葉を使うことにこだわりがある。 | <input type="checkbox"/> 人前で話しをする <input type="checkbox"/> 頭の中を整理するために話しを聞いてもらう <input checked="" type="checkbox"/> 誰とも話せず一人で黙々と作業する <input checked="" type="checkbox"/> 深く考えてから口に出す |
| 8 | 運命思考 | 人や物事は、すべてどこかでつながっているとの感覚があり、ご縁を大切にする。たとえ困難に直面しても「これにも何か意味がある」と受け止め対処する。私利私欲がない。 | <input type="checkbox"/> 対立しているグループ同士の架け橋となる <input type="checkbox"/> 苦手な相手、苦手な仕事も誠意をもって対応する <input checked="" type="checkbox"/> 自分たちと他者を分け、自分たちだけの利益を追求する <input checked="" type="checkbox"/> 現在の状況、流れに逆らう決断を迫る |
| 9 | アレンジ | 段取り上手で、効率的に物事を進める。複数の案件を同時並行に進めるのが得意。人の配置、仕事のシフト、旅行の日程など、複数の要素を組み合わせ、最適化することが得意。 | <input type="checkbox"/> 業務効率化 <input type="checkbox"/> 使える（組み合わせられる）リソースがたくさんある <input checked="" type="checkbox"/> 無駄な手順を変えることができない <input checked="" type="checkbox"/> 必要な情報が手に入らない |
| 10 | 戦略性 | 達成すべき成果の落とし所が明確になると、それを実現するためのプランやアプローチ方法を、「もしこれがこうなったら？」のシミュレーションを繰り返し、いくつも考える。 | <input type="checkbox"/> パターン化するための情報 <input type="checkbox"/> 落とし所が明確になっている <input checked="" type="checkbox"/> 意味のない無駄なこと <input checked="" type="checkbox"/> 達成すべきゴールが不明確 |

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

ストレングスファインダー®の資質は、上位資質が組み合わせさり、その人の無意識の思考、感情、行動のパターンを形成します。

ここでは、上位10個の資質の組み合わせから見た傾向性、その他ポイントについて解説していきます。

〇〇〇〇さんのTOP10から見た一般的な傾向（強み）

- ☑ 前向きで楽天的な姿勢を大切にし、どんなことにも楽しさや面白さを見出しながら取り組みます。予定調和よりも独創性に魅力を感じ、頭の中ではさまざまな要素がつながり、次々とアイデアが湧いてきます（最上志向×ポジティブ×着想）。
- ☑ 知的好奇心が強く、「面白そう」と感じたことには積極的に学びの場を求めて行動します。本を読んだり、講座やセミナー、勉強会に参加したりして知識を深め、さらに学ぶからには質にもこだわり、実績ある講師から学ぶ機会を大切にします（着想×学習欲×収集心／最上志向×学習欲）。
- ☑ 一人ひとりの個性に敏感で、それぞれの人々が持つ違いや強みに目を向けます。その人に合わせた関わり方を自然に選び、相手が自分の得意を活かせるように働きかける力があります（最上志向×個別化）。
- ☑ 自分自身のユニークな個性を大切にしている、何かをする際には「他の人と同じ」ではなく「自分ならではの」のやり方を選びます。少し変わっていて秀でた人に惹かれる傾向があり、自分もそうありたいという思いがあります（着想×個別化／最上志向×着想×個別化）。
- ☑ 話す力に長けていて、相手に伝わりやすい言葉や表現、たとえ話を巧みに使って、物事をわかりやすく伝えることができます。人の良いところを見つけて、それを相手が喜ぶかたちで伝えることも得意です（最上志向×ポジティブ×着想×コミュニケーション）。
- ☑ どんな出来事も意味があって起こっていると捉える傾向があり、たとえ辛い経験であっても「きっと何かの学びがある」と前向きに受け止め、気持ちを切り替えて進もうとします（ポジティブ×学習欲×運命思考）。
- ☑ 効率よく成果を出すことを重視し、やりたいこと・やるべきことがあれば、そのゴールに向けて複数の方法を考え、その中から最適な手段を選びます。さらに、周囲の人の動きも見ながら、全体を調整して成果を実現します（最上志向×アレンジ×戦略性）。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんのOKポイント／やる気アップ／得意

- ☑ 前向きで楽しい雰囲気の人たちと一緒にいると、自分の気持ちも明るくなり、自然とモチベーションが高まります（最上志向×ポジティブ）。
- ☑ 自分が思いついたアイデアをすぐに試してみることができる環境にいると、のびのびと力を発揮できます（ポジティブ×着想×活発性）。
- ☑ 日々の中で常に何かしら学びがあったり、新しい情報に触れられるような環境にいると、生き生きと前向きに取り組めます（着想×学習欲×収集心）。
- ☑ 自分のユニークな個性や考え方をそのまま受け入れてくれる人たちと一緒にいると、安心感があり、快適に過ごせます（着想×個別化）。
- ☑ 自分のアイデアを誰かに自由に話せる場があると、さらに新しい発想が広がり、豊かなアイデアが次々と湧いてきます（着想×コミュニケーション）。
- ☑ 疲れを感じたときには、緑の多い公園や自然の中で過ごすことで、気持ちが整い、エネルギーが回復します（ポジティブ×運命思考）。
- ☑ 何かに取り組む際には、やるべきことの全体像が見えていると、進め方や優先順位が明確になり、安心して行動に移すことができます（収集心×アレンジ×戦略性）。

〇〇〇さんのNGポイント／やる気ダウン／苦手

- ☑ 不平や不満、できない理由ばかりを口にする人と長時間一緒にいると、気持ちが減入り、前向きに考える意欲が削がれます（最上志向×ポジティブ×着想×戦略性）。
- ☑ すでに知っていて慣れている範囲のことだけで完結するような取り組みが続くと、新鮮さや学びが感じられず、次第に飽きてしまいます（最上志向×着想×学習欲×収集心）。
- ☑ 自分なりに工夫して考え抜いた独自のやり方を否定され、あらかじめ決められた方法を一方的に押し付けられると、やる気が大きく下がります（最上志向×着想×個別化×自己確信）。
- ☑ 一日中誰とも話さずに過ごすような環境が続くと、言葉でやりとりすることによる発見や楽しさが得られず、フラストレーションを感じます（ポジティブ×コミュニケーション）。
- ☑ 自然の気配がまったく感じられず、窓もない人工物に囲まれた空間に長くいると、感覚的に息苦しさを覚えることがあります（運命思考）。
- ☑ 明らかに無駄があるとわかっているにもかかわらず、それを改善する手立てがすぐに取りれない状況にあると、効率を重視する気持ちとのギャップにストレスを感じます（最上志向×アレンジ）。
- ☑ 必要な情報が小出しにされて全体像がつかめない状態だと、見通しが立たず思考が進まず、イライラしてしまいます（収集心×アレンジ×戦略性）。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

☑ 「最上志向」がトップの〇〇さんは、何事もそこそこで済ませることなく細かな部分でこだわりの出る人だと思います。向上心も高く「学習欲」「収集心」と相まって自らの成長につながると思えば様々なことを調べて情報を集め、学ぶでしょう。そうやって得た情報や知識の質にもこだわりが出て、たとえば「収集心」で何か調べ物をする際は、たまたま見つけた情報で満足することなく、他により最新で信頼性の高い情報はないかと複数のサイトを行き来し、より質の高い情報を得ようとすると思います。また学びの面においても、より価値のある学びを得るために、例えばセミナーやワークショップに参加する際には、その分野で信頼のある講師かどうか、自ら調べて受講先を絞り込むこともあるでしょう。そんな〇〇さんにとって、常に新たな学びを得ることが自分を高めることにつながり、大きな喜びにもなっているのだと思います。逆に言えば、すでに自分が知っていることだけで済んでしまうようなことにはモチベーションが上がらず、次第に飽きてしまう面もあるかもしれません。もしそう感じる場面があるとすれば、常に何かしら新しい情報や知識、技術に触れられるような環境に自分を置くことを意識するとよいと思います。おそらく現時点では、すでにそうした環境を選び取っておられるのではないのでしょうか。

☑ 「ポジティブ」が上位の〇〇さんは、何事も前向きに、楽観的に捉える人だと思います。「最上志向」は他の上位資質の特徴を磨き、際立たせる傾向があるため、その意味でも〇〇さんは前向きさが際立っていて、まさに“超ポジティブ”な人と言えるのではないのでしょうか。「最上志向」と「ポジティブ」に共通するのは、物事の良い面に自然と目が向くところです。〇〇さんの場合、自分がどんな環境に置かれても、それを前向きに受け取り直す力があると思います。「運命思考」も比較的上位にあることから、日々の出来事を何らかの意味と結びつけて受け取る傾向があり、その前向きさがさらにそこで活かされているように思います。たとえ辛いことが起きたとしても、「今この経験をしておくことが、将来きっと役に立つはず」と思えるのではないのでしょうか。さらに「学習欲」も上位にあるため、どんな出来事も学びに変えようとする姿勢が、その考え方をより強めているように感じます。そうした良い意味での“めげなさ”も、〇〇さんの大きな強みだと思います。

「ポジティブ」が大切にしているのは“楽しさ”、そして三番目にある「着想」が重視しているのは“面白さ”。その両方を持つ〇〇さんは、「どうせやるなら楽しく、面白くなくっちゃ」と考えられるタイプだと思います。その感覚は、〇〇さん自身のモチベーションを高めるだけでなく、周囲の人にも自然と影響を与えていて、「〇〇さんと一緒にいると、なんだか楽しい」と感じている人も多いのではないのでしょうか。

☑ 「着想」が上位の〇〇さんは、無意識のうちにさまざまなアイデアが閃くタイプだと思います。「着想」はある意味、物事を抽象化して捉える才能でもあり、たとえば全く異なる業種の事例であっても、本質を抽出し、今自分が取り組んでいることに応用できる感覚があるのではないのでしょうか。そんな〇〇さんの強みをより活かすために必要なのが、良質な情報収集や学びです。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

☑ 「着想」が刺激されるのは、自分が「面白そう」と感じたテーマに出会ったときであり、たとえそれが今すぐ役立つものでなくても、「収集心」で調べ、「学習欲」で学ぶという流れが自然に起こっていると思います。一方で、学ぶテーマによっては「この学びをどこに活かすか」がはっきりしている場合もあれば、そうでない場合もあるかもしれません。ただ、「収集心」や「学習欲」にとっては、そもそも学ぶこと自体が目的であり、その先に明確なゴールがなくても問題ありません。むしろ、「ただ楽しいから学んでいる」という感覚こそが自然な動機なのだと思います。人によっては、そういう姿を見て「意味があるの？」と思うかもしれませんが、それでいいのです。〇〇さんの場合、そうやって自分を満たすために集めた情報や知識が、「着想」によって思いがけない形でアイデアとして結びついたり、「戦略性」にとってはルートを探すための地図のような役割を果たしているはずです。つまり、幅広く学べば学ぶほど、〇〇さんの「着想」や「戦略性」にとっての栄養が増えていくということです。その意味で、時間とお金の許すかぎり、思う存分インプットしていくことをおすすめします。

「着想」「学習欲」「収集心」の3つが上位にある〇〇さんは、常に何か新しいものに触れているときに生き生きする人だと思います。逆に言えば、すでに知っていることだけでこなせるようなことには飽きてしまう感覚もあるかもしれません。「学習欲」が示す“学び”には、机上の勉強だけでなく、未知の体験や新しいスキルの習得も含まれます。これまでもきっと、そうやってさまざまなことを経験してきたのではないかと思いますし、これからも「自分に新しいことを経験させる」ことを意識すると、日々の充実度がさらに高まると思います。〇〇さんの資質の並びから見ても、「これまで自分が何をやってきたか」にあまり縛られずに動ける方なので、そうした変化を柔軟に楽しめる人だと思います。

☑ 「個別化」が上位の〇〇さんは、人それぞれの個性を最大限に尊重できる人だと思います。「個別化」は、一人ひとり異なる特徴や背景に合わせて、自分の関わり方を柔軟に変えることのできる才能です。そしてそれを可能にするためには、まず相手のことをよく知ることが前提になります。つまり〇〇さんは、目の前の人に対して「この人は他の人とどう違うのか？」と自然に関心を向け、観察しているのではないのでしょうか。また、前述の「学習欲」や「収集心」もあいまって、相手のことをもっと知りたい、理解したいという気持ちが強く働いていると思います。その意味でも、情報を集めたり関心を向けたりする姿勢は自然なものと言えるでしょう。そして、そうして得た情報や自分なりの理解をもとに、「戦略性」を活かしながら「この人にはどう関わるのが効果的か」を考えて行動しているのではないかと思います。結果として、〇〇さんは一人ひとりに合わせた関わり方を通じて、周囲の人たちと良好な関係を築いていくことができているのだと思います。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

「社交性」はそこまで上位にはない〇〇さんですが、前述のとおり人に対する好奇心や、根っからのポジティブさのおかげで、周囲からは社交的な人と見られることも多いかもしれません。相手に向けられた興味関心が、人懐っこさや話しやすさとして伝わるため、自然と人間関係が築かれていく感覚があると思います。その意味で、〇〇さんが持つ「戦略性」の思考力は、単に計画や問題解決のためだけでなく、人間関係を円滑に築いていく力としても発揮されているように感じます。

「個別化」と共に「着想」も上位にある〇〇さんは、自分自身の個性も、他者の個性も大切にしたいという気持ちが強い方だと思います。「着想」は、他の人とは少し違った角度から物事を捉える資質でもあるため、独自性やユニークさを大事にする感覚が「個別化」と合わさることで、より一層“その人らしさ”を尊重する傾向が強まると思います。さらにそこに「最上志向」が加わることで、〇〇さんにとっては単に个性的であるだけでなく、「秀でている」「優れている」といった視点でも人を見ているところがあるかもしれません。つまり、〇〇さんが惹かれるのは、どこかに光るものを持ち、少しクセがありながらも優秀な人。そういった存在に刺激を受けることで、自分もまた自分だけの個性を活かして、他の誰もやっていないことに挑戦していきたいと感じられるのではないのでしょうか。

加えて「アレンジ」が比較的上位にある〇〇さんは、人というリソースを見極めて、組み合わせ、成果につなげる力に長けていると思います。具体的には、一人ひとりの得意なことや強みを見抜いたうえで、どのような役割で活かせばチームとして最大の成果が出せるかを考える力です。特に〇〇さんの場合、他の人なら扱いづらいと感じるようなクセのある人であっても、苦にせず受け入れ、その人が力を発揮できる役割を与えられる柔軟さがあります。「最上志向」や「ポジティブ」の影響もあり、自分の苦手を無理に克服しようとするよりも、自分にない力を持っている人にリスペクトを向け、お互いに補い合う関係を自然に築ける点も、〇〇さんの強みのひとつです。そうやって個性を尊重しながら人を活かし、成果につなげていけるところが、〇〇さんならではの力だと思います。

☑ 「コミュニケーション」が比較的上位にある〇〇さんは、人にわかりやすく伝えることが得意な方だと思います。「最上志向」が加わることで、自分の言葉や表現にも強いこだわりがあり、「これだ」と思える最適な表現を使いたいという感覚があるのではないのでしょうか。また、「最上志向」や「ポジティブ」も上位にあるため、〇〇さんの発する言葉はネガティブなものになりやすく、前向きで励まされるようなトーンになっていると思います。さらに、「コミュニケーション」はもともと伝わることを重視する資質なので、比喻やたとえ話を使って相手に伝わりやすい言い回しが得意な方が多いのですが、そこに「着想」が加わることで、より独創的で説得力のある例えを使える可能性が高まります。「なるほど！」と相手が腑に落ちるような伝え方が自然とできるのではないのでしょうか。加えて、「個別化」も上位にある〇〇さんは、相手の特

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

性や反応を見極めたうえで、相手に合わせて伝え方を変える力にも長けていると思います。そうした工夫を凝らした言葉選びによって、目の前の人の気持ちを明るく前向きにすることができるのも、〇〇さんの大きな強みです。

「内省」も中位にあることから、じっくり考える時間がないわけではないと思いますが、「コミュニケーション」の方がより上位であることを考えると、〇〇さんの場合、アイデア出しや思考整理をする際には、誰かに話を聴いてもらうことがとても大事だと思います。話しながら自分で考えが整理され、言葉にしたことで新たなひらめきが生まれることもあるのではないのでしょうか。また、学んだことを誰かに話すことで、より理解が深まり、自分の中に定着していく感覚もあると思います。そうした意味でも、〇〇さんにとって「話すこと」は多面的な効果を持っていて、自由に話せる場があることが力の源になるはずです。

ただし、注意点としては「共感性」がそれほど高くない〇〇さんの場合、相手が話したそうにしていることや、何か言いたげにしていることに気づきにくい場面があるかもしれません。結果として、無意識のうちに自分ばかりが話してしまうことも考えられます。もしそういった傾向を自覚することがあれば、まずは「自分はいきなり話してしまいがちである」と自己開示しておき、そのうえで「話していただいたら遠慮なく教えてほしい」と周囲に繰り返し伝えておくことが大切です。〇〇さん自身は、逆の立場であれば率直に伝えられるタイプだと思いますが、周囲には遠慮して言いにくいと感じる人も少なくないため、何度か意識的に伝えていくことが良い関係づくりにつながると思います。

☑ 「着想」と共に「運命思考」も上位の〇〇さんは、頭の中でさまざまなものが自然につながって見えている方だと思います。「運命思考」は、人も出来事もすべてが何らかのかたちでつながっているという感覚を持つ資質であり、その意味で、空間的にも時間的にも、あらゆるものは最初から関係し合っているという認識を持ちやすいのではないのでしょうか。「着想」は、一見関係のないもの同士の間で新しいつながりや視点を見出す資質なので、このふたつが合わさることで、〇〇さんの頭の中では、時空を超えたさまざまなつながりが見えているのではないかと思います。そうした感覚が、他の人には思いもよらないようなユニークなアイデアの源になっているのではないのでしょうか。〇〇さんにとって、「つながり」とは「必然」と同義であることが多いと思います。そのため、偶然に見えるような出会いや出来事も、「何かの導き」や「意味のあるご縁」として受け取れるのではないのでしょうか。前述のとおり、これまでどうだったかという過去へのこだわりがあまり強くないため（その分、柔軟性が高い）、今まさにそうであるように、まったく知らない土地への引っ越しであっても、それを自然な流れとして受け入れ、抵抗なく踏み出すことができるのだと思います。周囲から見ると、〇〇さんの行動は大胆に映るかもしれませんが、ご本人の中ではきっと「そうするしかない」「自然とそうなった」という感覚なのではないのでしょうか。これもこれまでにお伝えした内容とつながりますが、基本的に〇〇さんは、自分で選んだ道であれば、たとえ何が起きても

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

後悔しない人だと思います。だからこそ、これからも自分の直観を信じ、自分で選び取る道を歩み続けてください。それがきっと、〇〇さんらしい生き方につながっていくはずです。

☑ 実行力の資質全般が低めの〇〇さんにとって、「アレンジ」は自ら成果を出す方向へ導いてくれる貴重な実行力の資質です。前述のように、誰かに何かを任せることに抵抗のない〇〇さんは、基本的には他者の協力を得ながら成果を出していくタイプだと思いますが、「アレンジ」を自分のために使うときは、自らのタスクを進めるうえで効率を重視する傾向が見られるはず。「最上志向」がトップにある〇〇さんにとっては、自分の時間をできるだけ有効に使いたいという思いが強く、その裏返しとして無駄を極力避けたいという感覚があるのではないのでしょうか。そのため、自分の行動を効率化したいという意識が自然と働き、「何をどういう順番でやるのが最も無駄がないか」と段取りを組んだり、複数の作業を並行して進めたりすることも多いと思います。さらに、仕事の進め方の中に明らかな無駄を見つけた場合には、それをより効率的な方法に変えることにもあまり抵抗がないはず。そうした姿勢は、日々の業務改善につながっており、周囲の人たちからは、自然に業務効率化を進めてくれる存在として感謝されているのではないかと思います。

一方で、人によっては非効率だとわかっているにもかかわらず、やり方を急に変えることに心理的な抵抗を感じるケースもあります。もし周囲にそうしたタイプの人がいる場合は、「なぜこの方法に変える必要があるのか」を丁寧に説明したうえで、性急に進めるのではなく、相手が何を懸念しているのかを丁寧に聞き取りながら、少しずつ変化を進めていくやり方も選択肢の一つだと思います。

☑ 「着想」と共に「戦略性」も上位にある〇〇さんは、「ポジティブ」もあいまって、どんなことに対しても「何かしらやりようはある」と前向きに捉えられる人だと思います。「戦略性」は、カーナビのように目的地（ゴール、狙い、落としどころ）が明確になると、そこに至る複数のルートを思い浮かべる才能です。そこに多様な視点を持つ「着想」が加わることで、選択肢の幅がさらに広がります。「未来志向」も比較的上位にあることから、〇〇さんの場合は、比較的先の未来を見据えたうえで、自分が実現したいことをどのように形にしていくかを常に考えている方だと思います。これまでも触れたように、「これまでどうやってきたか」にこだわりが少ない〇〇さんは、たとえ経験のない方法であっても、それがベストだと判断すればためらわずに選択できる人だと思います。その意味でも、自分の人生を自ら切り拓いていける人だと言えるのではないのでしょうか。さらに「自己確信」も比較的上位にあるため、直感的に「自分が進むべき道はこれだ」と感じる力があり、その選択によってどんなことが起きても、他人のせいにはせず自己責任として受け止められるタイプだと思います。予定調和的に未来が読めてしまう状況は、〇〇さんにとってはむしろ退屈に感じられるかもしれません。これからも、自分の感覚と選択を信じて、自由に道を選び取りながら進んでいってください。誰かに言われなくても、きっとそうしていかれるのだと思います。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

〇〇さんは、独自の発想と広い視野、そして人や物事の本質を見抜く力をあわせ持つ方です。自分にしかできない視点で意味を見出し、つながりを描き、納得できる形に整えながら前に進んできたのではないのでしょうか。多様な情報や経験を取り込みながら、考え、試し、磨き上げていくプロセスそのものが〇〇さんの強みであり、それが周囲にも新しい気づきを与えてきたはずです。自分のスタイルを大切にしながら、直感を信じ、時に柔軟に、時に大胆に選択してきたその歩みには、すでに確かな意味があります。これからも、自分のひらめきと感性を信じて、自分らしく選び取って進んでください。〇〇さんの選ぶ道が、また新たなつながりや可能性をひらいていくはずです。

クリフトンストレングス、ストレングス・ファインダーは、ギャラップの登録商標です。

御社が受け取るギャラップ以外の情報は、ギャラップに承認されたものではなく、ギャラップの認可も推薦も受けていません。クリフトンストレングス、ストレングス・ファインダーの結果に関する意見、見解、解釈は、株式会社ハート・ラボ・ジャパンだけの考えです。

ストレングスファインダー®の活かし方

資質はそのままでは強みとはなりません。

自分の持つ資質の傾向性を理解し、栄養を与え強みとして育てていく必要があります。

資質は言わば自分にとって使い勝手の良いツールのようなものです。

ツールの特性を十分理解し、自らマネジメントして活かしていくことで、自分らしく強みを発揮することができます。

才能 x 投資 = 強み

無意識に繰り返す
思考、感情、行動のパターン

練習、トレーニング
や学習に費やす時間など

常に完璧に近い
成果を生み出す能力

ストレングスファインダー®の生き字引とも言われた Curt Liesveld (故人) の残したストレングスファインダー®を活かす3つのステップです。

Learn it!

自分の資質を理解する



Love it!

自分の資質を好きになる



Live it!

自分の資質を強みとして
活かす

3つの“L”で、〇〇〇さんの人生がより光輝くものとなりますように！